

2011年12月15日  
株式会社ゼンショーホールディングス  
広報室

## 「すき家」の防犯設備の拡充について

ゼンショーグループで牛丼チェーン「すき家」を展開する株式会社ゼンショー（以下ゼンショー 代表取締役社長：小川賢太郎）では、防犯対策の強化の一環として、防犯設備を拡充しましたのでお知らせします。

ゼンショーではこれまでに、録画装置を備えた防犯カメラや通報装置を全店に設置するなど様々な防犯対策を進めてきましたが、このたび警察庁ならびに各都道府県警察のご指導ご協力をいただいて、常時身につけるワイヤレス非常ボタンを全店に導入しました。ワイヤレス非常ボタンは、緊急時に電話することなく通報できる装置であり、今まで以上に警察との迅速な連携がとれることとなりました。他にも様々な防犯設備の充実を進めており、食の安全と同様、安全にお食事ができる環境も整備してまいります。また、深夜の時間帯における複数勤務体制につきましても、順次導入を進めております。

今後もさらなる防犯体制の強化に努めてまいりますので、関係各位のご理解とご協力を  
お願い申し上げます。